

女川原子力発電所2号機 第10回定期検査の状況

(平成21年3月分)

1. 定期検査の進捗状況

女川原子力発電所2号機は、平成21年3月26日より第10回定期検査を実施しております。

これまでに原子炉開放が完了し、現在、燃料の移動を行っております。

(添付－1 女川原子力発電所2号機 第10回定期検査 主要点検工程表 参照)

2. 主要機器の点検状況

主な機器の点検状況は以下のとおりです。

(1) 燃料の取替え

560体ある燃料集合体について原子炉からの取り出しを実施しております。

3. トラブルに該当しないひび、傷等の状況について

(1) 平成21年3月の主要機器の点検状況は、添付－2のとおりです。

以 上

添付-1

— II —

女川原子力発電所２号機 主要機器点検情報（平成２１年３月）

設備名	設備区分	実施内容	検査区分	概要
制御棒駆動水圧系	○	—	—	・制御棒駆動水圧系水圧制御ユニットを系統から隔離した後、アキュムレータの圧力を抜く作業を実施し約８ＭＰａとなりましたが、その後、アキュムレータの圧力が、約１２ＭＰａまで上昇しているのを発見しました。アキュムレータドレン弁を開操作したところ、排水受け皿への排水が確認され、圧力が約８ＭＰａに復旧しました。 ・原因は、アキュムレータ充填水配管止め弁（以下「当該弁」という。）から充填水が下流側へしみ出し、アキュムレータに供給されたものと推定しています。 ・当該弁については、本定期検査中に分解点検を実施します。 ・なお、当該弁は通常運転時は全開であることから、安全上問題はありません。 （詳細については、個別情報Ｎｏ．１参照）

【設備区分】○：安全上重要な系統（原子炉圧力バウンダリ、原子炉本体、非常用炉心冷却系等）

△：それ以外の系統

【検査区分】定：法令に基づき国または独立行政法人 原子力安全基盤機構が実施する定期検査

事：法令に基づき当社が実施する定期事業者検査

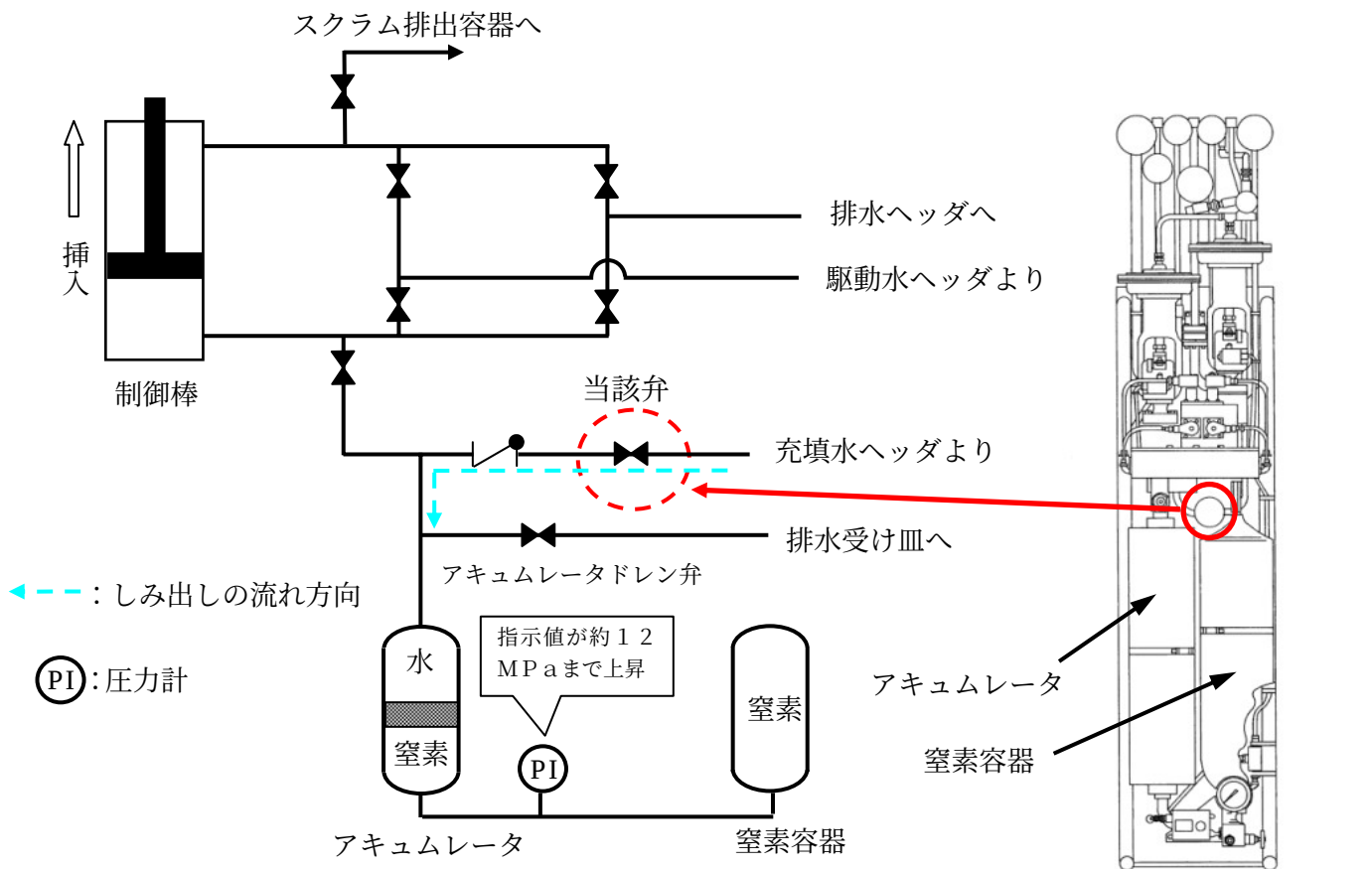
点：保守管理に基づく点検・補修等

女川原子力発電所 定期検査・主要機器点検情報

No. 1

(平成21年3月分)

号	機	2号機		定 期 検 査	第10回定期検査	
件	名	制御棒駆動水圧系水圧制御ユニット内の弁から下流側へのしみ出しについて				
月	日	平成21年3月28日（土）			発 生	発 見 確 認
場	所	原子炉建屋	設 備	制御棒駆動水圧系	設備区分	安全上重要な系統
設 備 概 要		制御棒駆動水圧系は、制御棒の挿入、引抜き操作に必要な駆動水の水圧、流量を調整し供給する系統です。				
所 見		・ 制御棒駆動水圧系水圧制御ユニットを系統から隔離した後、アキュムレータの圧力を抜く作業を実施し約8MPaとなりましたが、その後、アキュムレータの圧力が、約12MPaまで上昇しているのを発見しました。アキュムレータドレン弁を開操作したところ、排水受け皿への排水が確認され、圧力が約8MPaに復旧しました（3月28日）。 ・ 原因は、アキュムレータ充填水配管止め弁（以下「当該弁」という。）から充填水が下流側へしみ出し、アキュムレータに供給されたものと推定しています。 ・ 当該弁については、本定期検査中に分解点検を実施します。 ・ なお、当該弁は通常運転時は全開であることから、安全上問題はありません。				



水圧制御ユニット 系統概略図

水圧制御ユニット 概略図